

登録日 2009/ /

登録番号

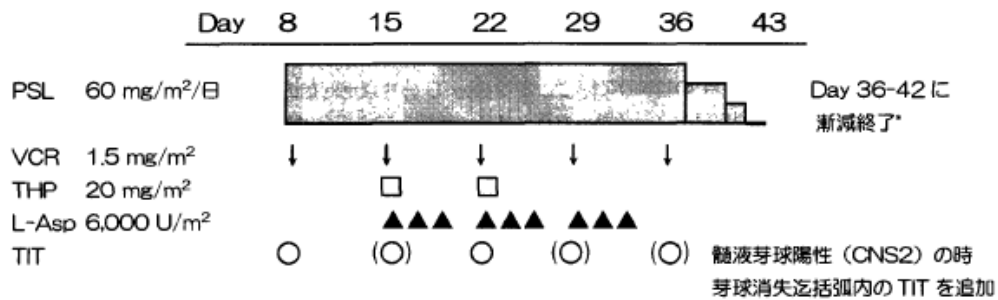
腫瘍名 小児急性リンパ性白血病

申請医師 澤 文博

投与スケジュール

寛解導入療法 A

35日



PSL 60 mg/m²/日 (最大 80mg) 経口分3 (経口不可なら静注にて同量分3) Days 8- 35
Days 36-42に漸減終了*

VCR 1.5 mg/m² (最大 2mg) 緩徐に7分30秒静注
Days 8,15,22,29,36

THP 20 mg/m² (上限なし) 1h 点滴静注、5%ブドウ糖液に希釈
Days 15, 22

L-Asp 6,000 U/m² (上限なし) 1h 点滴静注、5%ブドウ糖液に希釈
Days 15,17,19,22,24,26, 29,31,33

TIT HDC+MTX+araC 髄注 (投与量は下記参照)
Days 8, 22,
(CNS2で 15, 29, 35)

	1歳	2歳	3歳以上
MTX	7.5 mg	10 mg	12.5 mg
Ara-C	15 mg	20 mg	25 mg
HDC	15 mg	20 mg	25 mg

(髄注薬剤の溶解方法)
MTXは注射用水で溶解し2.5mg/mLとする。
Ara-C, HDCは必要量をシリンジに取る。
3剤を1本のシリンジにまとめて髄注する。

*PSL 漸減の方法 : Day 36, 37は 30 mg/m²/日 (最大 45mg)、経口または静注分2
Days 38, 39は 10 mg/m²/日 (最大 15mg)、経口または静注分2
Days 40, 41, 42は 5 mg/m²/日 (最大 7.5mg)、経口または静注分2

注意事項

抗がん剤の実投与日は、L-Aspは±2日、それ以外の薬剤は±1日まで許容する。

参考文献

東京小児がん研究グループ
小児急性リンパ性白血病に対する寛解導入療法と早期強化療法の有効性・安全性に関する検討試験実施計画書
TCCSG ALL L04-16 改訂第2版 (L07-16-02)